

訃 報

—謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

酒匂 純俊 殿(応用理学)	令和 3 年 12 月 22 日逝去 91 歳
中村 了一 殿(建設)	令和 4 年 7 月 5 日逝去 87 歳
前川 静男 殿(建設)	令和 4 年 9 月 5 日逝去 90 歳
畑山 英夫 殿(農業)	令和 4 年 9 月 24 日逝去 90 歳
阿部 任 殿(機械)	令和 5 年 1 月 25 日逝去 90 歳

■ ■ ■ 編 集 後 記 ■ ■ ■

今回号の表紙に春からの歓喜を待つエスコンフィールドを掲載しました。私は熱狂的な野球ファンではありませんが、北広島の丘にそびえ立つ雄姿(威厳!)に圧倒されました。仮にオリンピックが開催される場合はどのような役割を担うのかな?とふと考えてしまいました。民間施設であり野球競技に特化した建築構造ですが、札幌ドームと併せて北国を代表する素晴らしいスポーツ施設として国内外へ発信されることを切に願います◆雪不足のため冬季オリンピックを安心して開催できる都市が少なくなっているとの報道がありました。かろうじて札幌市はそのレッテルを貼られていません。毎年 W 杯スキージャンプ中継(NHK-BS)を楽しく視聴していますが、たしかに北欧圏のジャンプ競技場でさえ“滑走バーン以外は芝生”とのシーンが散見されます。まったく驚きを隠せません◆2030年の札幌開催に関しては賛否両論が対峙しています。それぞれの論評は専門メディアに任せるとしますが、1972年札幌オリンピックの興奮をモロに肌で感じた私(少年)としては是非もう一度あの感動を覚えたい(老人)と言うのが正直な気持ちです。2030年、間違いなくニセコかテイネハイランドあたりの競技会場でボランティアビブスを纏った自分が立っていること、想像に難くありません。元気であれば…◆本紙を愛読されている方々の年齢は比較的高いとの実しやかな噂(情報)があります。いちおう建前は活動報告誌なのですが、私が担当する『会員のひろば』でもっと砕けた情報の共有・発信の場との役割を担いたいと考えております。是非一般会員の皆様からの投稿をお待ちしております。この冬は本当に寒いです。読者の皆様にはお身体ご自愛ねがいます。

第 159 号編集担当 知 本 康 男